

今、 子どもの居場所 おきていること

子ども食堂や子どもたちの学習の場、プレイパークなど家庭や学校以外で子どもたちが過ごしている場所では何が起きているのでしょうか？実践者より、子どもたちの様子や現場でおきていること、見えることなどの話を聞き、一緒に話し合しましょう。

みんな
話し合おう



子ども食堂

目的 「子どもの居場所」に関わる人たちが情報交換を通じて居場所の可能性・多様性を知り、より豊かな居場所運営につなげる。

【開催日時】

2023年

1/21 土 **13:30~15:30**
(12:30 受付開始)

※12:35より10月よりYouTube配信している4か所の取材映像を放映します。

新潟県立大学 コモンズ3号館 2階
5201大講義室 (新潟市東区海老ヶ瀬471番地)

〈アクセス・駐車場案内〉

■JR 白新線「大形駅」下車 徒歩約15分

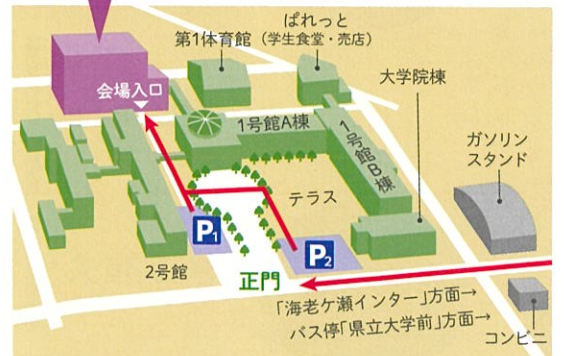
■お車でご来場の方は、**P**のスペースに駐車願います。



Google MAP

5201大講義室
コモンズ3号館 2階

数地内は全面禁煙です。



対象者
・
定員

興味のある
新潟県民
40人

お申し込み

事前申込制(先着順)です。以下、フォームよりお申し込みください。

申込締切 **2023年1月15日(日)**

※お申し込みは、おひとり様ずつお申し込みください。

お申し込み
フォーム

<https://forms.gle/Fnj4jYpPSPZ3rYKy5>



お申し込みフォーム

●この事業は、会場となる新潟県立大学の新型コロナウイルス感染症対策に基づいて行います。

【主催】新潟県福祉保健部子ども家庭課

【企画・運営】にいがた子ども食堂研究会

●問い合わせ先 niigata.kodomoshokudou.network@gmail.com



にいがた
子ども食堂
研究会



当日 プログラム



2023年 1/21(土) 今、子どもの居場所でおきていること

12時30分	受付開始
12時35分	新潟県内「子どもの居場所」紹介 (YouTube「にいがた子ども食堂研究会チャンネル」にて配信中) NPO 法人あいあう(妙高市) 南魚沼市社会福祉協議会 東地区地域づくり協議会(南魚沼市) 自由塾 IKINUKI(新潟市) 新町みんな食堂(長岡市)
13時30分	開会にあたって「にいがた子ども食堂研究会とは」 話題提供「子ども版・日本Ver. サードプレイスを考える」 【講師】新潟県立大学人間生活学部子ども学科教授 小池 由佳
13時55分	実践者トークセッション「子どもの居場所でおきていること」 ● NPO法人あいあう 代表理事 平出 京子 ● 南魚沼市東地区地域づくり協議会 会長 米山 恒夫 ● 自由塾 IKINUKI 塾長 内山 航 ● 新町みんな食堂 世話人 山崎 一雄
14時45分	休憩
15時00分	参加者情報交換会
15時30分	終了

講師 プロフィール

小池 由佳

新潟県立大学人間生活学部子ども学科 教授
専門は、子ども家庭福祉、地域福祉。地域を基盤とした子ども・子育て支援のあり方について研究。にいがた子ども食堂研究会代表。

平出 京子

NPO法人あいあう 代表理事
41歳で大阪から新潟の寺へ嫁ぐ。ひとり親家庭で育った自身の経験と、お寺という場所を活かして子ども食堂を運営し、子ども達が多様な大人とのつながりを作る場所を提供している。

米山 恒夫

南魚沼市東地区地域づくり協議会 会長
南魚沼市、旧大和町職員。地域づくりは人づくりとの観点から、現役時代から仲間づくりに取り組む。地域づくり協議会では、活性化ビジョンを担当した。

内山 航

自由塾IKINUKI 塾長
子どもたちの生きる力をつける授業、稼ぐ授業など、これまでになかったアプローチで子どもたちの居場所を創造。「できる範囲」に常に気を遣う。

山崎 一雄

新町みんな食堂 世話人
「フードバンクながおか」の代表として、子ども食堂へ物資を提供。新町みんな食堂の立ち上げや開催当日の運営にも関わる。

ゲスト プロフィール

にいがた子ども食堂研究会

新潟県内の子ども食堂の3つの「知る」(①運営、②意義、③できること)を実践につなげることで、居場所を通じた子どもの権利保障、コミュニティ形成を目指しています。

